

事業番号	325
------	-----

平成26年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	小中学校等環境整備事業							担当部	教育委員会事務局	
	会計区分	一般会計			事業類型	一般		担当課	教育総務課		
	事業期間	平成14年度 ~ 平成30年度以降			担当係	施設係					
	総合計画 分野別計画	主目的	3 教育・子育て		12 学校教育		1 安全で快適な教育環境を整備します				
		副目的									
	予算区分	款	10	項	1	目	2	大	3	中	1
	根拠法令・個別計画										
	目的 (対象をどのような状態にするのか)	学校及び幼稚園の学習環境を良好に保つようにする。									
	内容 (手段)	<p>○平成25年度実施内容 良好な学習環境を確保するため、小中学校(25校)及び幼稚園(1園)に、作業員を8ヶ月間(34週)、1班(2人)で巡回し、棚・合唱台・ざら板等の作成、施設の小修理、体育用具等の補修や側溝等の清掃を行った。 (直接経費の内訳) 委託料 5,491,080円</p> <p>(平成26年度直接経費の内訳) 委託料 5,784,000円 (平成26年度より幼稚園分は含まない。)</p>									
	受益者負担	無									

		単位	H23決算額	H24決算額	H25決算額	H26予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	5,541	5,023	5,491	5,784	
		正職員	従事者数	人	0.05	0.05	0.05	0.05
			人件費	千円	263	263	263	263
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
		費用合計	千円	5,804	5,286	5,754	6,047	
	対前年比	%		91.0	108.8	105.0		
財源	一般財源	千円	5,804	5,286	5,754	6,047		
	国・県支出金	千円	0	0	0	0		
	その他財源	千円	0	0	0	0		

業 績	活動指標名		単位	H23	H24	H25	H26	
	学校等に巡回する作業員の1日当たりの人数	人	目標		2	2	2	2
			実績		2	2	2	
			目標					
			実績					
			目標					
			実績					
	成果指標名		単位	H23	H24	H25	H26	
年間に巡回した学校等の延べ回数	回数	目標	34	57	57	57		
		実績	57	64	57			
		目標						
		実績						

事業の自己評価	平成25年度の実施結果	事業の達成状況	作業員2名の作業により、棚、ざら板等の作成やウッドデッキや体育用具の補修、門扉の塗装など各現場の要望にきめ細かく柔軟に対応できた。	
		事業実施における課題	限られた日数のため、多くの学校に対して巡回し環境整備することが難しい。H24外部評価により、契約方法等の事業の効率性について検証し、必要に応じて見直しを行う。	
		事業を縮小・廃止したときの影響	作業員が実施した環境整備を学校等の教職員で行うことになり、限られた人数や時間では、対応することができないため、健全な学習環境を保つことができない。	
	平成26年度の改善内容	26年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	他自治体の同事業の取組を調査し適切な実施の在り方を検討した。シルバー方式では、作業によって人が変わることや依頼の作業内容が実施可能かどうか現場確認が必要になること、臨時職員方式では、現場への作業車の確保や職員の休暇や時間・日数に限りがあり軽作業しか頼めないなどデメリットがあり、本市では大工仕事や塗装ができることを条件に入札しており、休暇がなく常に作業員が確保されることなどから現状の方式が最適と判断している。	
平成27年度の事業の方向性	方向性の判定	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)	
	判定理由	外部評価からも判定されているように学校の学習環境の良好な維持のためにも、このような環境整備が必要である。		
	27年度以降の改善案	今後も、よりよい事業効果が得られるよう検討しつつ進めていく。		

二次評価	方向性の判定	判定理由
	維持	一次評価のとおり。